

令和5年第1回定例会

一 般 質 問 通 告 書

岡 谷 市 議 会

目 次

	ページ
1 中 島 保 明 議 員	1
2 遠 藤 真 弓 議 員	1
3 早 出 一 真 議 員	1
4 吉 田 浩 議 員	2
5 浜 幸 平 議 員	2
6 田 村 みどり 議 員	3
7 渡 辺 太 郎 議 員	3
8 中 島 秀 明 議 員	4
9 早 出 すみ子 議 員	5
10 山 崎 仁 議 員	5
11 大 塚 秀 樹 議 員	6
12 笠 原 征三郎 議 員	6
13 武 井 友 則 議 員	7
14 今 井 義 信 議 員	7

## § 1 中島 保明議員

### 1 岡谷市の財政状況について（市長、部長）

近年の主要財政指標から見える岡谷市の特徴と進むべき方向

岡谷市の市債、公債費、実質公債費比率及び、将来負担比率などを他市町村と比較して、どう捉えているかお聞きしたい。

### 2 行政区の持続可能な運営について（市長、部長）

#### （1）役員（区長・副区長・会計）のなり手不足の実態と解決策

なり手不足の実態をどう把握しているか、お聞きしたい。

#### （2）区の公会所の建て替えに対する市の支援

区の公会所の建て替えに対する市の支援について、お聞きしたい。

## § 2 遠藤 真弓議員

### 1 人事行政について（市長、副市長、部長）

#### （1）正規職員

近年における、メンタル不調による休職者の状況について、「過去5年の推移」「背景や課題」「休職復帰後の状況」「休職中の補充体制」についてお聞きします。

#### （2）会計年度任用職員

正規職員との休暇制度の違い（正規職員にあつて会計年度任用職員にないもの）についてお聞きします。

### 2 学校給食における有機農産物の活用について（市長、教育長、部長、参事）

現在県では、長野県有機農業推進計画を策定し、パブリックコメントを募集しています。

公開されている計画案には、令和3（2021）年、栄養教諭および市町村教育委員会を対象におこなった「学校給食での有機農産物等の活用に関するアンケート」および給食実施校におこなった「令和3（2021）年度学校給食における有機農産物の活用に関する指標調査」結果が載っていました。

岡谷市のこれらへの回答、および学校給食における有機農産物の活用についてお聞きします。

### 3 3歳未満児の保育園年度途中の入園について（市長、副市長、部長）

日本は男女間の賃金格差がOECD加盟国中ワースト2です。

女性の産休育休明けの公的支援は大変重要と思います。

3歳未満児の入園の推移と、状況や背景についてお聞きします。

## § 3 早出 一真議員

### 1 屋外スポーツ施設の芝生化について（市長、教育長、部長、参事）

#### （1）屋外スポーツ施設の現状

屋外スポーツ施設の芝生化の現状についてお聞きします。

#### （2）今後のスポーツ施設の芝生化の整備計画

屋外スポーツ施設の芝生化に向けた今後の整備計画についてお聞きします。

2 森林・林業の活性化について（市長、部長、技監）

(1) 適正な森林管理

市内森林整備の現状と課題、また近年行われている施業方法についてお聞きします。

(2) 森林環境譲与税の有効活用

森林環境譲与税を活用した令和4年度の取り組みについてお聞きします。

(3) 松くい虫対策

令和4年度の被害状況と対策についてお聞きします。

3 都市計画道路整備について（市長、部長）

(1) 都市計画道路東町線の整備について

現在までの経過・現状についてお聞きします。

(2) 都市計画道路の見直し

未着手となっている都市計画道路の整備状況についてお聞きします。

§ 4 吉田 浩議員

1 岡谷市における地域福祉向上に向けた取り組みについて（市長、部長）

令和3年度から岡谷市で進められている第4次岡谷市地域福祉計画の概要と進捗についてお伺いします。

2 子ども食堂等関係団体連絡会について（市長、部長）

令和3年度に岡谷市に設置されました子ども食堂等関係団体連絡会のこれまでの実施状況についてお伺いします。

§ 5 浜 幸平議員

1 今後予定されている選挙について（市長、副市長、選挙管理委員会事務局長）

(1) 各種選挙における投票率の低下と対策

近年無投票で終わる選挙が増えており、投票率の低下も問題視されております。地方政治に対する無関心なども考えられます。平成28年6月から選挙権年齢が18歳に引き下げられ今年3回選挙が予定されております。間近に迫って来た地方選挙に対する選挙管理委員会としての見解をお尋ねいたします。

(2) 選挙公営費についての見解

総務省の見解によれば、選挙公営制度はお金のかからない選挙のため、また候補者間の選挙運動の機会均等を図るために採用されている制度です。すでに県内においては19市中18市で公費負担がなされ、本市のみが認められていない状況にあります。

現状についてどのように考えておられるのか見解をお尋ねいたします。

2 インボイス制度「適格請求書等保存方式」への対応について

(市長、副市長、病院事業管理者、部長)

(1) 市内免税事業者に対する周知と対策について

本年10月にスタートするインボイス制度への移行について対応が進んでいないように思われます。特に課税売上高が1,000万円以下の免税事業者においては、消費税制度変更により納税額が増える傾向になるので事前の準備が必要と思われませんが、市内の免税事業者の現状についてどのように捉えておられるのかお尋ねいたします。

(2) 一般会計におけるインボイス制度の準備状況

一般会計においては売上と仕入れの消費税額を同額とみなすという規定により(消費税法第60条)消費税の申告義務が免除されていますが、一般会計が行う取引自体が非課税となっているわけではありません。したがって地方公共団体が売り手、事業者が買い手となる取引はインボイス対応が必要と思われれます。適格請求書発行事業者としての登録申請、および歳入におけるインボイス発行科目の洗い出し等準備の状況をお尋ねいたします。

(3) 水道事業会計及び下水道事業会計におけるインボイス制度の準備状況

近隣市町村では、既に登録番号の取得を公表しているところがあります。

また、制度導入におけるシステム改修や請求書等の書式変更により費用が発生すると考えられます。本市における登録申請や費用について、どのような状況かお尋ねいたします。

(4) 病院事業会計におけるインボイス制度の導入と対策

病院事業においてインボイス制度導入について対策が必要であると思うが、適格請求書発行の申請等についてお尋ねいたします。

## § 6 田村 みどり議員

1 「テクノプラザおかや」について (市長、部長)

開館20周年を迎えました「テクノプラザおかや」の開館当初の目的についてお伺いいたします。

2 重層的支援体制整備事業について (市長、部長)

令和4年度から始まりました重層的支援体制整備移行準備事業の進捗状況をお伺いいたします。

3 避難所の運営について (市長、部長)

災害時に自宅での生活が危険で、市が開設する指定避難所へ避難した場合、避難所ではどのような運営がされるのかお伺いいたします。

## § 7 渡辺 太郎議員

1 防災・減災と安全対策の推進について (市長、部長)

(1) 岡谷市耐震改修促進計画

第3期耐震改修促進計画は、今後予想される地震災害に対して市民の生命、財産を守ることを目的として策定された計画です。耐震化の目標に対する進捗状況をお伺いします。

(2) 各区公会所の耐震化

災害時に避難所に指定されている各区の公会所は自主防災組織の活動拠点でもあります。耐震診断及び耐震改修が必要な建物の状況についてお伺いします。

(3) 災害時避難行動要支援者

岡谷市の高齢化率は全国平均や長野県平均を上回り、要介護、要支援を必要とする高齢者、障がいのある方は増加傾向にあります。避難行動要支援者名簿への影響や内容、登録者の状況についてお伺いします。

2 公立保育園のおむつ処理について (市長、部長)

厚生労働省は、保育所で使用済みとなったおむつを保護者が持ち帰るのではなく、保育所で処分することを推奨する事務連絡を地方自治体に通知しました。厚生労働省の通知内容についてお伺いします。また、岡谷市は実施するお考えはあるのかお伺いします。

3 旧市庁舎の保存と活用について (市長、部長)

(1) 歴史的建造物

国土交通省では、歴史的・文化的な多様な価値を有する歴史的建造物について、その個性を活かしつつ魅力を引き出し、より効果的に活用できるような整備を推進しています。旧市庁舎の保存と活用について、参考とする国の取り組みや支援についてお伺いします。

(2) 蚕糸公園等近隣施設との連携

蚕糸公園やカノラホール、現市役所庁舎など、近隣施設も含める中で、シルク岡谷の歴史が感じられ、市民の皆さんの誇りになるような施設の検討を重ねてきています。蚕糸公園や近隣施設と連携した活用についてお伺いします。

4 発達性読み書き障がい(ディスレクシア)について (市長、教育長、部長、参事)

発達性読み書き障害であるディスレクシアは、学習障害のひとつのタイプとされ、全体的な発達には遅れはないものの、文字の読み書きに限定した困難があります。小中学校において、ディスレクシアの疑いがある児童・生徒をどの程度把握されておられるのか。また、そうした児童・生徒を早期に発見できるよう取り組むことも必要と考えます。現在、学校現場では、どのような検査が行われているのかお聞きします。

§ 8 中島 秀明議員

1 物価高騰に向けた対策について (市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) 物価高騰による市民生活への影響の状況と動向

国内の消費者物価指数が約40年前の水準となり、物価高騰が続いていますが、本市における食料品や電気代等の生活に直結した消費者物価に関する状況と今後の見通し、および物価高騰に向けた対策について、お聞きします。

(2) 物価高騰に伴う事業者の負担軽減に向けた支援

物価高騰に伴い事業者にも様々な形での経済的な負担が増してきていますが、事業者の負担軽減に向けた支援について、お聞きします。

2 人口減少対策について (市長、副市長、部長)

(1) 自治体の人口減少が市民生活に及ぼす影響

自治体の人口減少が行政サービスや市民生活に直接的に及ぼす影響について、どのようなことが想定されるのか、その内容をお聞きします。

(2) 第5次岡谷市総合計画における人口減少対策

第5次岡谷市総合計画の終了時における2028年度の目標人口を46,000人の維持としていますが、それに向けた中核的な取り組みについて、お聞きします。

(3) 社会動態（増減）による人口減少に向けた対策

本市の就業者数とその働き先となる事業所、特に、就業者の約半分をしめる工業と商業の事業所数の減少の状況と、その対策についてお聞きします。

3 グリーンボンドの購入（投資）について（市長、副市長、部長、会計管理者）

(1) ゼロカーボンシティに向けた取り組みについて

2050年カーボンニュートラルの達成を目指して、令和4年3月に策定した第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画による取り組みの進捗状況をお聞きします。

(2) グリーンボンド購入の目的と内容

昨年10月に、岡谷市は、県が発行したグリーンボンドを購入したとのことですが、このグリーンボンドの目的と内容に関して、お聞きします。

§9 早出 すみ子議員

1 ヤングケアラーについて（市長、副市長、教育長、部長、参事）

(1) 県の実態調査の結果

令和4年度の6月議会で質問しています。昨年、県が小中学校の実態調査を実施しています。その結果をお聞きいたします。

(2) 市としての捉え方

現状の捉え方と課題をお聞きいたします。

2 インボイス制度について（市長、副市長、部長）

(1) 市内の事業所への影響

市内の事業所数と主な職種をお聞きいたします。

(2) 行政への影響

インボイス制度により、どのような影響があるかお聞きいたします。

3 加齢性難聴者への補聴器購入補助について（市長、副市長、部長）

2月3日に加齢性難聴者への補聴器購入補助制度への署名を岡谷市に提出しています。諏訪6市町村一斉に署名活動に取り組み、各自治体に署名を届けています。補聴器購入補助制度の全国の自治体の実態をお聞きいたします。

§10 山崎 仁議員

1 公立保育園の運営について（市長、部長）

(1) 保育士の働く環境

全国各地で痛ましい虐待が起きているが、背景として多様化する保護者ニーズの対応など、保育士への負担が増えていることも一つと考える。現状について保育士の声とそのケアも含めてお聞かせ願います。

(2) 保育園の見える化

保護者が子どもを預けている間、園内で問題がないか気になる方もおり、保育士としても問題が発生した時の対応や不適切保育の確認のためにも監視カメラの設置は有効であるが、設置状況とメリット・デメリットをお聞かせ願います。

(3) 保育園の入所選考

兄弟姉妹で同じ園に入れたい事例を聞いたが、そのようなケースの状況と要因をお聞かせ願います。

2 市民祭「第54回岡谷太鼓まつり」の開催について (市長、部長)

昨年9月に新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ開催前提に早めの準備をするとの報道があったが、現在の状況についてお聞かせ願います。

§ 1 1 大塚 秀樹議員

1 市町村合併について (市長、部長)

本市の人口については、社会動態が増加し、これまでの様々な取り組みの成果が見え始めているものの、全体としては他の多くの自治体と同様に人口減少が続いている。

市長は過去に人口減少に関する一般質問の答弁で、まちの活力を維持するためには一定規模の人口を維持することが必要との考えを述べている。スケールメリットを活かしてまちの活力を維持するために市町村合併は一つの大きな手段との声があるが考えをお聞きしたい。

2 障がい者に対する教育と福祉施策について (市長、教育長、部長、参事)

(1) インクルーシブ教育

インクルーシブ教育は岡谷市で先駆的な取り組みを行ってきていると理解しているが、現在、インクルーシブ教育の環境の中で障がいがある子、ない子がそれぞれどのような意識を持ちながら学んでいると捉えているか。また保護者からインクルーシブ教育に対する意見などを把握していたらお聞きしたい。

(2) 障がいのある方の将来

高校や特別支援学校高等部を卒業した知的障がい者は、一般就労するか福祉事業所に通所するかなど、選択肢が少ない状況だが、実際の就労先はどのようになっているかお聞きしたい。

§ 1 2 笠原 征三郎議員

1 高齢者の医療費負担の軽減について (市長、部長)

高齢者にとって病気やけが等で医療機関に掛かる場合、一番の悩み、心配事は医療費の事です。高齢者は基本的に年金で生活していますが、その年金は毎年減額されています。

高齢者の生命を守っていくためには、安心して医療機関に掛かれるよう医療費負担の軽減がどうしても必要です。

この事については、私は以前から何度となく訴えてきましたが、高齢者の福祉医療に



ついて、どの様にお考えでしょうかお尋ねします。

2 小中学校給食費の無料化について (市長、教育長、部長、参事)

学校給食費の無料化についても、私は数回、一般質問で取り上げてきました。最初に確認の意味も含めてお聞きします。

学校給食費の無料化は、子育て支援の一つとなり、それがひいては、少子化対策の一つともなる。また、給食は食育であり教育の一環である。まず、この事をお聞きします。

3 長期化する物価高騰から市民生活を守る支援策について (市長、部長)

毎月、前年同月比で40数年ぶりという様な物価高騰が続いています。この状況は全市民、全世帯で大変厳しい影響を受けています。

以前、この問題で質問をした折に「市民を対象とする幅広い生活支援と事業者に対する事業継続支援について、現在市内で検討を進めている」との答弁がありました。いまこそ、その答弁を実現すべき時ではないでしょうか。お考えをお尋ねします。

4 固定資産税の課税免除について (市長、部長)

「岡谷市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例」に基づきお聞きして参ります。

この条例は、令和3年1月1日から施行されていますが、この間に何社が該当になって、実際に課税免除になったのは何社あるのでしょうか。また、課税免除額は総額どのくらいになるのでしょうか。お聞きします。

§ 1 3 武井 友則議員

1 子育て支援の充実について (市長、部長)

(1) 公立保育園の食材費

物価高騰が及ぼす副食費への影響についてお聞きします。

(2) 乳幼児健診・オンライン相談

オンライン子育て相談の利用状況についてお聞きします。

(3) 目指す姿

国の動向を受けて、岡谷市の目指す子育て支援の姿についてお聞きします。

2 川岸学園構想について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 義務教育学校

義務教育学校のメリットについてお聞きします。

(2) 施設整備

施設整備の考え方についてお聞きします。

3 合葬式墓地について (市長、部長)

拡充整備された合葬式墓地の概要と募集の状況についてお聞きします。

§ 1 4 今井 義信議員

1 産業振興の取り組みについて (市長、部長)

(1) 岡谷市の商業の状況

岡谷市商業者の現状について、お伺いしたい。

(2) 市内企業の販路開拓支援への状況

販路開拓で企業からの相談、あるいは事業所訪問の中、状況把握されているか、お伺いしたい。

(3) 働く場における男女の意識調査から見える女性活躍の状況

令和4年度は次期岡谷市男女共同参画計画策定に向け、新たに「働く場における男女の意識調査」を行ったと思うが、その調査結果から見える、女性の活躍状況について、お伺いしたい。

(4) デジタル技術の活用状況

市内企業のデジタル化への状況を、お伺いしたい。

2 文化財行政の考え方について (市長、教育長、部長、参事)

教育委員会としての文化財行政の考え方をお伺いする。長いスパンでの総合的な計画とビジョンも併せて考えを、お伺いしたい。